



# れん

富山市PTA連絡協議会広報紙 第107号

市P連HP



会長挨拶……………1p  
 八尾中学校統合について  
 PTA会長に聞いてみました……………2～3p  
 会長情報交換会アンケート……………4p  
 スケジュール／委員会紹介……………4p

令和4年度 スローガン

今を生きる子供たちと 未来を生きる子供たちのために

## 「新しい時代を創り前進し続けよう」



### 吉川会長挨拶

いつも富山市PTA連絡協議会の活動にご理解とご支援を賜りありがとうございます。令和4年度会長を務めさせていただきます吉川満博と申します。

令和4年度は「わかりやすい富山市P連」「参加しやすい富山市P連」を中心に置いて活動します。子供たちを取り巻く環境は、ほんの数年前と比較しても大きく変化しており、今後も更に大きな変化が続くことが予想されます。その変化に対応し子供たちを取り巻く環境をより良いものにするためには、PTA会員が現状を正しく理解し、一丸となって活動をしていく必要があります。今年度は正確な情報を早く皆さんにお届けし、議論を重ね、要望書提出に繋げ、子供たちを取り巻くより良い環境の実現を目指します。

また、今年度も富山市P連では市内全域の会長様を繋ぎ、情報共有しやすい環境を作ります。新型コロナウイルス感染症はまだ終息していませんが、小中学校行事も徐々にコロナ禍前に戻りつつあり、子供たちの元気な姿を目にする機会も増えてきました。それに呼吸を合わせるかのように、PTA活動も徐々に活発になってきています。ですが、小中学校PTA役員の皆さんの中には、コロナ禍以前の活動が未経験で、困ったり戸惑ったりしておられる方も多くと思います。そのような皆さんが「直ちに従来のPTA活動に戻る」ようお手伝いをさせていただきます。今後も引き続き富山市PTA連絡協議会へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

## 富山市PTA連絡協議会スケジュール

5月	● 定期総会 ● 広報実技研修会	10月	● 市教育委員会との懇談会
6月	● ブロック長会議 ● 第1回親学びサロン ● 会長情報交換会	11月	● 第4回親学びサロン ● 富山ブロックPTA懇談会
7月	● 富山ブロックPTA懇談会 ● 第2回親学びサロン	12月	● 良書推薦リーフレット発行
8月	● 小学校校長会との懇談会 ● 中学校校長会との懇談会	1月	● 第5回親学びサロン ● 第3回ブロック長会議 ● 富山ブロックPTA懇談会 ● 次世代につながる教育フォーラム
9月	● 広報誌「れん」107号発行 ● 第3回親学びサロン ● 第2回ブロック長会議 ● 市議会議員との懇談会	2月	● 会長研修会
		3月	● 第6回親学びサロン ● 広報誌「れん」108号発行

既に活動を終了した事業についてはホームページをご覧ください。



事業報告

## 令和4年度 富山市PTA連絡協議会組織

要望書とりまとめ委員会	委員会名の通り、要望書の取りまとめ事業がメインとなる委員会です。また、2月に行う教育フォーラムについて富山市教育委員会と打ち合わせを行っています。
教育研究委員会	この委員会では要望書を提出させていただくにあたり研究テーマに「不登校について」「インクルーシブ教育について」「教職員の多忙化について」「学校再編について」「コミュニティスクールについて」の5テーマを運営委員の方々と共に調査、研究をしながら議論を重ねています。
会長支援委員会	会長支援委員会では、単位PTA会長を対象とした情報交換会や研修会を開催し、PTA活動に関する知識の研鑽や悩みごとの解消、また会長同士の繋がり作りを支援しています。
懇談会企画運営委員会	年4回の懇談会について企画運営しています。懇談会でのテーマ、内容は研究委員会と情報共有し選定を行い小学校長、中学校長、市議会議員、富山市教育委員会と懇談会を実施しています。
親学び企画運営委員会	富山市PTA連絡協議会で親学びを企画開催しています。日々の子育ての中で直面している困りごとなど、同じグループになった参加者の皆さんで気軽に聞きあい、話し合いをしてみたいかがでしょうか。お気軽にご参加ください。
広報委員会	広報委員会では、富山市PTA連絡協議会広報紙「れん」を年4回発行します。内2回は速報版としてホームページに掲載いたします。情報管理委員会と連携し各事業の情報発信も行います。
情報管理委員会	情報管理委員会では、各会議や事業のWeb配信を行っています。また、富山市PTA連絡協議会公式LINEの管理や各事業の情報発信も合わせて行っています。
良書特別委員会	富山市教育委員会生涯学習課の委託事業として活動する特別委員会です。良書推薦リーフレット「おもしろい本見つけたよ」（毎年12月発行）は、各学校を通し、すべての児童生徒に配布されています。

良書推薦リーフレット



<http://pta-toyama.jp>




富山市PTA連絡協議会ホームページ

### 編集後記

コロナは第7波が到来し、まだ「通常通りの生活」には戻れない状況です。PTA活動再開の機運が高まって始まった今年度ですが、活動に悩むPTAの皆さまは多くいらっしやると思います。早く不安のない生活が送れることを祈っています。今号では、昨今検討が進められている再編について、PTAの統合という側面からお届けさせてもらいました。今後の参考になれば幸いです。

厳しい状況は続きますが、子供たちのために、富山市PTAで力を合わせて頑張ってくださいませ。

(委員長 石田)

- ### 令和4年度広報委員会
- 委員長 石田圭市郎 (中央小)
  - 副委員長 梅澤 英央 (大沢野小)
  - 副委員長 竹澤 友香 (堀川中)
  - 副会長 原 章洋 (西部中)
  - 副会長 松本 規人 (堀川中)



**大変だったこと、苦労したことがあれば教えてください。**



**A**

一番は、「初めての校舎」「初めての通学路」「初めての友達」。全てが初めての環境で、子供たちが「安心」「安全」「楽しく」学校生活を過ごしてくれるかどうか心配でした。最初は、緊張した面持ちだった子供たちも、次第に打ち解け合い、今では新校舎内に、笑顔と笑い声が満ち溢れています。この統合に際し、様々な対策・工夫・ご尽力を賜った先生方に心から感謝しています。

また、PTAに関しては、両校のPTA活動量の違いやPTAに対する温度差が少なからずあって、異なる二校を統合することは決して容易ではありませんでした。細かな所では、PTA会費額、副会長の定数、執行部役員決定方法、学年委員の選定方法などの調整と会員にご理解いただくことには苦労しました。

苦労話ではありませんが、子供たちの制服や運動服は新八尾中学校の設立年度に併せて新しい中学校の服を購入できるようになっていたんですね。そのため、統合前の数年は同じ中学校舎に異なる制服、運動服で活動するという珍しい風景が見られました。



**会長情報交換会アンケート**

**Q1 令和3年度のPTA活動で実施した行事を教えてください。**

- ・資源回収、登下校の見守り、パトロール
- ・レクリエーション(キャンプやウォークラリーなど)、親学び(保護者の勉強会やセミナーなど)、親学び講演動画配信、絵本読み聞かせ動画配信
- ・zoom講演会
- ・教職員歓迎会、スポーツ活動、講習会など
- ・老人施設への消毒液の贈呈、受験生へのホッカイロ贈呈、生徒会との挨拶運動、生徒会との懇談会
- ・13才のスタートのお世話

**Q3 令和4年度のPTA活動でまだ決まっていなかったが実施を検討している行事を教えてください。**

- ・バザー(模擬店など)、レクリエーション(キャンプやウォークラリーなど)
- ・親学び(保護者の勉強会やセミナーなど)
- ・コミュニティースクールの為のYouTubeチャンネル
- ・登下校の見守り、パトロール
- ・生徒と合同での地域清掃、ボランティア活動
- ・行事後の懇親会

**Q2 令和4年度のPTA活動で実施を決めている行事を教えてください。**

- ・資源回収、登下校の見守り、パトロール
- ・バザー(模擬店など)、レクリエーション(キャンプやウォークラリーなど)
- ・親学び(保護者の勉強会やセミナーなど)
- ・教職員歓迎会、スポーツ活動、講習会
- ・生徒会との懇談会、アルミ缶回収など
- ・芸術鑑賞会
- ・老人施設への訪問(ボランティア)、生徒会との挨拶運動、制服・柔道着リサイクル販売、「13歳の学び」補助、体育文化活動後援会賛助金募集
- ・ブロック会、地域行事への参加
- ・13才のスタート

**Q4 今後やってみたい事業、例年とコロナ禍での事業の違いなどご自由に記載ください。**

- ・ネットを活用したバザー・模擬店祭の実施、連絡帳や配布物のIT化の検討
- ・人数制限などあること
- ・コロナ禍では色々な活動が規模縮小になっています。
- ・とりあえずPTA活動の再起動の年だと考えているので、前例にとらわれず方法等を検討して出来るだけの事業を実施し、次世代につないでいきたい。
- ・司書の先生と連携した読書の推進、養護の先生と連携した子供の健康を守る生活習慣についての学び等
- ・今年度は少しづつコロナ禍前の活動状態に戻す準備期間だと考えています。また、この機会に減らせる作業や行事は減らす一方、大事な活動に人も予算も集中できればと考えています。
- ・コロナ前に開催していた文化活動発表会時の食品販売等(バザー)

**Q & A**

富山市立八尾中学校の統合について、玉生貴嗣 PTA 会長に聞いてみました。



昨今、富山市の小中学校の再編について検討が進められています。学校が統合されると PTA 組織も統合しなければならないわけですが、PTA の統合なんて経験のある方はなかなかいらっしゃいませんよね。そこで令和4年4月に統合された富山市立八尾中学校の玉生貴嗣 PTA 会長にお話を伺ってきました。



**統合が決定すると PTA は何をしなければいけないのでしょうか？**

【吉川 会長】

八尾地域統合中学校建設推進協議会が設置されこの会合で統合の様々なことを話し合います。統合前の八尾中学校と杉原中学校の両 PTA 役員で集まり、両校のこれまでの PTA 行事、学校行事の報告や、会則・細則を持ち寄り統合後の PTA 会則の骨組みを協議します。また、新しい PTA 執行部役員の数や委員会の数、委員の選出方法を協議しました。執行部役員予定者が決まると、会議を数回開催して総会資料を作成しました。ちなみに総会の第一号議案は、会長承認についてでした。



【玉生 会長】



**2つの PTA 組織をどのように1つに統合したのですか？**

事前に両校執行部役員で集まり協議をしました。両校の生徒数や執行部役員数などを基準にして新執行部役員予定者のバランスを調整しました。初年度の会長予定者は、両校の PTA 会長で事前に協議して決めました。執行部役員や委員会数・委員会名は旧八尾中学校規約をベースに決定しました。PTA 規約については、両校の前執行部役員で集まり、会則、細則を持ち寄り協議しました。そこでベースとなる骨組みを作成したのち、新 PTA 執行部役員で調整して総会に上程しました。



**学校や自治会との調整などはありましたか？**

今回は、新八尾中学校の教頭先生予定者が、杉原中学校教頭先生だったため、学校との調整は比較的円滑に進みました。教頭先生は大変なご苦労をされたと思います。自治会に関しては、事前調整は特にありませんでした。今回の八尾中学校の統合については、もともと両校の校舎老朽化からアスベストの問題が共通してあったため、地域が一体となり統合を進めたこともあってスムーズに進んだと思います。

